

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月13日

上場会社名 NCホールディングス株式会社 上場取引所

コ ー ド 番 号 6236 URL http://www.nc-hd.jp 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶原 浩規

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 村田 秀和 (TEL) 03-6859-4611

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	与	営業利	益	経常利	l益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6, 106	13. 1	309	291.4	353	216. 1	247	178. 1
2019年3月期第2四半期	5, 399	6. 2	79	△33.0	111	△48. 3	89	△4.9

(注)包括利益2020年3月期第2四半期192百万円(△19.6%)2019年3月期第2四半期238百万円(△59.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2020年3月期第2四半期	38. 93	_
2019年3月期第2四半期	13. 87	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第2四半期	百万円 14.931	百万円 7.882	% 52. 8
2019年3月期第2四十期	16, 240	7, 741	47. 7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 7,882百万円 2019年3月期 7,741百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭			
2019年3月期	_	0.00	_	10.00	10.00			
2020年3月期	_	0.00						
2020年3月期(予想)			_	10.00	10. 00			

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14, 000	5. 0	550	△21.8	600	△21.7	450	△26.8	70. 76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4)発行済株式数(普通株式)

③ 会計上の見積りの変更

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	6, 416, 046株	2019年3月期	6, 416, 046株
2020年3月期2Q	15, 467株	2019年3月期	46, 840株
2020年3月期2Q	6, 359, 369株	2019年3月期2Q	6, 415, 109株

: 無

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が 判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に企業収益が底堅く、景気は穏やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化に伴う中国経済の減速など海外経済の不確実性により、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループでは、受注高は主に石灰石輸送コンベヤ設備、商業施設向け立体駐車装置、メンテナンスにより7,376百万円(前年同四半期比51.4%増)となりました。売上高は太陽光発電設備の納入遅れはありましたが、プラント用コンベヤ設備、立体駐車装置の新規設備及びメンテナンスの納入が堅調であったことにより、6,106百万円(前年同四半期比13.1%増)となり、損益面につきましても、コスト削減、経費の圧縮などに努めた結果、営業利益は309百万円(前年同四半期比291.4%増)となりました。受取配当金等の収入により経常利益は353百万円(前年同四半期比216.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は247百万円(前年同四半期比178.1%増)となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来の「人材派遣関連」の名称を「情報サービス関連」に変更しております。また同連結会計期間より事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更を行っております。経営成績における前年同期比較については、前年同期間の数値を変更後の利益又は損失の測定方法により組み替えた数値で比較しております。事業セグメントの測定方法の変更の詳細につきましては、「第4 経理の状況 1 四半期連結財務諸表 注記事項 セグメント情報」の「2.報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

[コンベヤ関連]

コンベヤ関連では、受注高は2,405百万円(前年同四半期比66.7%増)、石炭火力発電所及び土木工事用関連のコンベヤ設備、保守部品の納入等により、売上高は2,452百万円(前年同四半期比28.7%増)、新設案件のコスト低減によりセグメント利益は268百万円(前年同四半期比384.4%増)となりました。

[立体駐車装置関連]

立体駐車装置関連では、受注高は4,130百万円(前年同四半期比61.6%増)、新設工事の納入により売上高は3,199百万円(前年同四半期比21.2%増)、メンテナンスが堅調に推移したことによりセグメント利益は502百万円(前年同四半期比11.4%増)となりました。

[情報サービス関連]

情報サービス関連は、売上高は172百万円(前年同四半期比21.4%増)、セグメント損失は13百万円(前年同四半期セグメント損失4百万円)となりました。

〔太陽光発電システム関連〕

太陽光発電システム関連は、受注高667百万円(前年同四半期比60.4%減)発電設備の納入の遅れにより売上高は282百万円(前年同四半期比60.4%減)、セグメント損失は31百万円(前年同四半期セグメント損失0.7百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して1,309百万円減少の14,931百万円となりました。主な内訳は、開発事業等支出金が667百万円増加しましたが、現金及び預金が677百万円、受取手形及び売掛金が1,199百万円、仕掛品が264百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して1,450百万円減少の7,048百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金が1,197百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して141百万円増加の7,882百万円となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が183百万円増加したことによるものです

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく経済環境は、米国をはじめ世界経済の回復による好調な企業収益を背景として、雇用所得環境が改善するとともに、底堅い個人消費や設備投資の持ち直しにより穏やかな回復基調が続きました。このような環境下、コンベヤ設備及び立体駐車場本体の新設納入、立体駐車装置のメンテナンスも堅調に推移し、太陽光発電設備も下期に納入する見込みであつことから、2019年5月15日発表の当期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	247444 A 31 F F	(単位:千円
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 667, 873	3, 990, 50
受取手形及び売掛金	5, 098, 341	3, 899, 13
仕掛品	646, 038	381, 5
開発事業等支出金	1, 065, 496	1, 733, 3
原材料及び貯蔵品	476, 919	484, 5
その他	793, 874	1, 014, 6
貸倒引当金	△25 , 501	△19, 7
流動資産合計	12, 723, 041	11, 483, 9
固定資産		
有形固定資産	667, 977	664, 8
無形固定資産	81, 539	78, 4
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 142, 685	2, 083, 6
その他	686, 504	682,0
貸倒引当金	△60, 908	△61, 6
投資その他の資産合計	2, 768, 282	2, 704, 0
固定資産合計	3, 517, 798	3, 447, 3
資産合計	16, 240, 840	14, 931, 3
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 274, 983	2, 077, 2
短期借入金	700, 000	700, 0
未払法人税等	124, 985	97, 7
前受金	1, 818, 960	1, 758, 1
賞与引当金	153, 981	111, 7
完成工事補償引当金	124, 000	128, 5
工事損失引当金	9, 000	35, 0
移転損失引当金	62, 906	62, 5
その他	582, 809	458, 4
流動負債合計	6, 851, 626	5, 429, 3
固定負債		
退職給付に係る負債	752, 978	780, 3
移転損失引当金	576, 369	545, 0
その他	318, 196	293, 5
固定負債合計	1, 647, 545	1,619,0
負債合計	8, 499, 171	7, 048, 3

/)) / / L		-	\Box
(単位	•	-	円)
(11/.		- 1	1 1/

		(十元・111/
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 800, 000	3, 800, 000
資本剰余金	1, 221, 755	1, 218, 861
利益剰余金	2, 177, 972	2, 361, 842
自己株式	△23 , 835	△8, 087
株主資本合計	7, 175, 893	7, 372, 616
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	578, 137	522, 670
土地再評価差額金	△12, 361	△12, 361
その他の包括利益累計額合計	565, 775	510, 309
純資産合計	7, 741, 668	7, 882, 925
負債純資産合計	16, 240, 840	14, 931, 314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5, 399, 331	6, 106, 629
売上原価	4, 420, 985	4, 823, 975
売上総利益	978, 346	1, 282, 653
販売費及び一般管理費	899, 252	973, 046
営業利益	79, 093	309, 607
営業外収益		
受取利息	308	368
受取配当金	34, 367	36, 429
有価証券売却益	18, 379	4, 312
その他	12, 665	12, 608
営業外収益合計	65, 721	53, 719
営業外費用		
支払利息	10, 831	2, 708
有価証券売却損	11,679	2, 687
為替差損	2, 021	2, 395
その他	8, 566	2, 380
営業外費用合計	33,099	10, 171
経常利益	111,715	353, 155
特別損失		
固定資産廃棄損	82	513
投資有価証券評価損	<u> </u>	14, 053
特別損失合計	82	14, 566
税金等調整前四半期純利益	111,632	338, 588
法人税等	22, 624	91, 027
四半期純利益	89, 007	247, 561
非支配株主に帰属する四半期純利益		_
親会社株主に帰属する四半期純利益	89, 007	247, 561

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日
	至 2018年4月1日	(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	89, 007	247, 561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	149, 948	△55, 466
その他の包括利益合計	149, 948	△55, 466
四半期包括利益	238, 956	192, 095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	238, 956	192, 095
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	111, 632	338, 588
減価償却費	44, 353	87, 032
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1, 046	△5, 044
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	5, 163	4, 500
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△52, 000	26, 000
賞与引当金の増減額(△は減少)	6, 334	△42, 262
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14, 764	27, 361
有価証券売却損益(△は益)	△6, 700	$\triangle 1,625$
受取利息及び受取配当金	△34, 675	△36, 797
支払利息	10, 831	2, 708
固定資産廃棄損	82	513
為替差損益(△は益)	△579	659
売上債権の増減額(△は増加)	71, 725	1, 198, 186
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△384, 826	256, 921
開発事業等支出金の増減額 (△は増加)	△268	△667, 902
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle 1,441,456$	$\triangle 1, 197, 769$
前受金の増減額 (△は減少)	1, 373, 402	△60, 775
前渡金の増減額(△は増加)	△369, 012	△188, 228
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24, 617	△17, 367
その他	26, 957	△82, 155
小計	△647, 845	△357, 455
利息及び配当金の受取額	33, 786	35, 908
利息の支払額	△11, 015	△2,836
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△111, 122	△125, 208
営業活動によるキャッシュ・フロー	△736, 197	△449, 592
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△68, 000	△48, 000
定期預金の払戻による収入	-	50,000
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 2,725$	△17, 109
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,920$	△9, 746
投資有価証券の取得による支出	△183, 077	△148, 973
投資有価証券の売却による収入	216, 023	108, 250
連結の範囲の変更に伴う子会社株式等の取得に よる支出	-	△54, 470
貸付けによる支出	△6, 100	-
貸付金の回収による収入	4, 235	1, 414
保険積立金の積立による支出	△5, 824	△5, 676
保険積立金の払戻による収入	-	4, 628
その他	△51, 151	△51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98, 539	△119, 735

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	9, 200, 000	4, 200, 000
短期借入金の返済による支出	△8, 800, 000	△4, 200, 000
自己株式の取得による支出	$\triangle 65$	△18, 642
配当金の支払額	$\triangle 22$	△62, 903
リース債務の返済による支出	△23, 799	△23, 841
財務活動によるキャッシュ・フロー	376, 112	△105, 387
現金及び現金同等物に係る換算差額	548	△653
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△458, 076	△675, 368
現金及び現金同等物の期首残高	3, 351, 775	4, 503, 847
現金及び現金同等物の四半期末残高	2, 893, 699	3, 828, 479

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

						(+	1/4 • 1 1/
		報告セク	ゲメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	情報サービ ス関連	太陽光発電システム関連	合計	(注) 1	
売上高							
外部顧客への売上高	1, 904, 953	2, 639, 290	141, 940	713, 146	5, 399, 331		5, 399, 331
セグメント間の内部売上 高又は振替高	157, 293	44, 436	51, 647	_	253, 377	△253, 377	_
計	2, 062, 246	2, 683, 726	193, 588	713, 146	5, 652, 708	△253, 377	5, 399, 331
セグメント利益又は損失(△)	55, 368	450, 549	△4, 800	△700	500, 416	△421, 322	79, 093

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△421,322千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

							1 1 1 1 7
		報告セク	ゲメント			調整額	四半期連結損益計
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連情報サービ ス関連太陽光発電 システム関 		(注) 1	算書計上額(注)2		
売上高							
外部顧客への売上高	2, 452, 374	3, 199, 415	172, 330	282, 509	6, 106, 629		6, 106, 629
セグメント間の内部売上 高又は振替高	_	_	8, 659	_	8, 659	△8, 659	_
計	2, 452, 374	3, 199, 415	180, 989	282, 509	6, 115, 288	△8, 659	6, 106, 629
セグメント利益又は損失(△)	268, 106	502, 017	△13, 426	△31, 504	725, 192	△415, 585	309, 607

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△415,585千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - 3 第1四半期連結会計期間より、「人材派遣関連」としていた報告セグメント情報を「情報サービス関連」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントについても、変更後の名称で記載しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

当社グループの管理部門については連結経営が進む中でグループー体経営を目的とした機能としての意味合いが強くなったため、第1四半期連結会計期間より「コンベヤ関連」と「立体駐車装置関連」に配分しておりました管理部門の費用の一部について、セグメント利益の調整欄に「全社費用」として計上する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の測定方法に基づき作成した ものを記載しております。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当事業年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)	
コンベヤ関連	2, 452, 374	+28.7	
立体駐車装置関連	3, 199, 415	+21. 2	
情報サービス関連	172, 330	+21.4	
太陽光発電システム関連	282, 509	△60. 4	
合計	6, 106, 629	+13. 1	

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 - 2. 金額は、販売価格によっております。
 - 3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当事業年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2, 405, 512	+66. 7	9, 618, 318	△19.5
立体駐車装置関連	4, 130, 838	+61.6	5, 993, 675	+3.6
情報サービス関連	172, 330	+21.4	_	_
太陽光発電システム関連	667, 604	△8. 7	936, 428	+40.7
合計	7, 376, 285	+51.4	16, 548, 421	△10. 1

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。